

令和元年度 ふじのみや寄附金 受納状況

(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

令和元年度における寄附金の受納状況は下記のとおりとなっています。
皆様からの温かい御厚意に心から感謝申し上げます。

▶寄附金額・件数

1,003,782,184 円 62,861 件

▶寄附金の使いみち

	用途	件数	割合
1位	富士宮市政全体のため（地方創生事業等）	40,676	64.71%
2位	「富士山基金」 日本人のふるさと富士山のために	6,841	10.88%
3位	郷土に学び郷土を愛する心豊かな人を育むまちづくり（教育文化）	6,271	9.98%
4位	みんなの幸せと潤いを創出するまちづくり（健康福祉）	3,527	5.61%
5位	富士山の自然と調和した 循環力があるまちづくり（環境）	2,481	3.95%
6位	豊かなコミュニティを持つ安全・安心なまちづくり（市民生活）	1,299	2.07%
7位	富士山の魅力を発揮した快適なまちづくり（都市整備）	864	1.37%
8位	市民と一緒に取り組むまちづくり（市民参加・行財政）	522	0.83%
9位	富士山の麓から創造力と活力がみなぎるまちづくり（産業）	377	0.60%
10位	その他特定事業のため	2	0.00%
11位	不明	1	0.00%

令和元年度も、多数の方からご寄附により応援していただきました。

世界遺産・富士山の自然と恵みを大切に守りながら、安全・安心かつ活力のあるまちづくりを行うとともに、これからも、市民と来宮する皆さまが楽しみ、感動できるまちを目指してまいります。

ふじのみや寄附金の活用について

寄附金は、皆さまのご意見を参考にしながら、大切に使用させていただいております。

▶光ファイバ網の整備が完了しました

市民の方々と来宮する皆さまの利便性向上のため光ファイバ網整備事業を実施し、この財源として昨年度に引き続き、ふるさと納税でいただいた御寄附を活用させていただきました。

この度、事業が完了し、市内全域で高速インターネット回線を利用できるようになりました。



環境が整備されたことで、地域住民や観光に来られる方々の利便性向上をはじめ、インターネットの活用による小規模小中学校の児童同士の交流など、地域の活性化に繋がっています。